

社長からのメッセージ

— 2018年度上期 —

2018年6月8日

東京特殊電線株式会社

投資家の皆様へ

2017年度は、連結売上高 **189億円**（前年度比+16.3%）、連結営業利益 **26億円**（同比+29.5%）と好調な決算となりました。

インドネシア子会社での火災の影響がありましたが、主力製品である 三層絶縁電線、コンタクトプローブ、サスペンションワイヤ等 が好調であったため、これをカバーすることができました。

また、さまざまな社内改善活動を進め、原価の低減や生産性の向上を達成することもできました。



投資家の皆様へ

2018年度は、17年度の実績と比べて減収減益の計画としました。値引きを余儀なくされる製品が多いこと、原材料及び人件費の高騰等がその要因です。18年度は、これらの要因を克服し、より一層成長していくための「踊り場」と考えています。そして、今回公表した2020年度の計画は、昨年公表した中期経営計画の2020年度を上回るものとししました。

当社は、中・長期的に発展するための戦略・施策を確実に実施していくことで、**「永続的に成長する企業」**を実現してまいります。



取締役社長 鈴木義博